

## 登園届 (保護者記入)

わたりだ保育園園長殿

ぐみ 園児氏名

年 月 日 医療機関名〔 〕において  
病名〔 〕と診断を受け、  
症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

記入日 年 月 日

保護者氏名

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活をする場です。  
感染症の流行を出来るだけ防ぎ、子どもたちが一日を快適に過ごせることが大切です。  
園児がかかりやすい下記の感染症について、登園の目安を参考にかかりつけ医師の診断にしたがい、  
登園届の提出をお願いします。  
※下記の感染症以外でも提出をお願いする場合があります。

○ 登園届(保護者記入)が必要な感染症 → 必ず医師の判断を受けてから登園してください

病名	主な症状	潜伏期間目安	登園の目安
ウイルス性胃腸炎 (おなかのかぜ)	吐き気、腹痛、嘔吐、下痢(便の色は黄色よりも白色調であることが多い)	半日～3日 前後	嘔吐、下痢などが24時間以上なく、 普段の食事がとれること
マイコプラズマ肺炎	咳、発熱、頭痛などのかぜ症状がゆっくり進行 咳は徐々に激しくなり、中耳炎、発疹を伴うこともある	2～3週間 前後	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	口腔や手足の末端、お尻などに水疱性の発疹、 発熱、痛みを伴う水疱が口腔にでき、唾液増加、 爪がはがれる場合もある	3～6日 前後	解熱後24時間以上経過し、口腔内の 水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が とれること
伝染性紅斑 (りんご病)	感染後5～10日で軽いかぜ様症状(発熱、倦怠 感、頭痛、筋肉痛など)を数日間呈する その後、頬や手足が赤くなる、かゆみなど出現	4～14日 前後	全身状態が良いこと
ヘルパンギーナ	高熱、のどの痛み、口蓋垂(のどちんこ)付近に水 疱や潰瘍を形成	3～6日 前後	解熱後24時間以上経過し、口腔内の 水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が とれること
RSウイルス感染症	発熱、鼻水、呼吸器症状(咳、喘鳴、呼吸困難な ど)特に生後6か月未満の乳児は重篤な呼吸器 症状を生じ、入院が必要となる場合も多い	4～6日 前後	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発疹	3日間程度の高熱の後、解熱するとともに紅斑が 出現し、数日で消失 嘔吐や下痢を伴う場合がある	10日前後	解熱後24時間以上経過し機嫌が良く、 全身状態が良いこと
伝染性膿痂疹 (とびひ)	かゆみを伴う水疱やびらん、かさぶたを形成 患部をかいて浸出液が付着することで、数日～1 0日後に新たな水疱を形成する	2～10日前後 長期の場合あり	皮膚が乾燥しているか、浸潤部位は 外用薬で処置し、ガーゼ等で覆うなど 感染予防の処置がとれていること
伝染性軟属腫 (水いぼ)	1～5mm程度の皮膚色～白～淡紅色のイボで、 中央にへこみがある。わきの下などこすれる部分 にできやすく、かゆみを伴う場合もある	2～7週間前後 長期の場合あり	水いぼを衣類、ガーゼ等で覆うなど、 周囲への感染を防ぐための処置がしつ かりとれていること
アタマジラミ	無症状または吸血部分のかゆみ 卵は頭髮の根元近くにあり、フケのようにも見える が、指でつまんでも容易には動かない	10～30日 前後	皮膚科受診し、指示に従い駆除薬を 使用すること。薬剤終了後は再受診 し、駆除完了の医師判断を受ける
インフルエンザ	突然の高熱・全身症状(倦怠感・食欲不振・関節痛・ 筋肉痛など)や気道症状(喉痛・鼻水・咳など)		発症した後5日を経過し、解熱した日を0 日とし、その後3日を経過するまで
新型コロナウイルス	高熱・頭痛・全身の倦怠感・咳などの風邪症状、呼 吸器系の症状・無症状の場合もある		発症した後5日を経過し、かつ、症状が 軽快した後1日を経過するまで